

ご家族の状況についてうかがいます

問1 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字は一枠に一字)

平成・令和	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
-------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問2 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。なお2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子(一番下のお子さん)の生年月月をご記入ください。(数字は一枠に一字)

きょうだい数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	平成・令和	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
--------	----------------------	---	--------	-------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

(○は1つ)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問5 日常的にお子さんの面倒を見ているのは主にどなたですか。(○は1つ)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他()
----------	---------	---------	----------	-----------

日頃の子育て環境についてうかがいます

問6 普段あなたがいる場所(職場や自宅)から保育所・学校までの移動時間についてお聞かせください。(〇は1つ)

- | | | | |
|----------|-------------|---------------|----------|
| 1. 5分以内 | 2. 15分以内 | 3. 30分以内 | 4. 45分以内 |
| 5. 1時間以内 | 6. 1時間30分以内 | 7. 1時間30分を超える | |

問7 移動時間 30分以内に、お子さんを預けられる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに回答)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. 預けられる親族・知人はいない |

問8 お子さんの子育て(教育を含む)や仕事をする上で、気軽に相談できる人(施設)についてお聞かせください。(あてはまる番号すべてに回答)

- | | | |
|-----------------------------------|-------------|-----------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童センター等)・NPO | | |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 | 7. 幼稚園教諭 |
| 8. 民生委員・児童委員 | 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連窓口 |
| 11. 気軽に相談できる人(施設)は、いない/ない | | |
| 12. その他【例】ベビーシッター () | | |

問11 子育てと就労の両立を考えた場合、「大変なこと」や「不安と感ずること」をお聞かせください。

(あてはまる番号すべてに回答)

1. 子どもが病気の時に預けるところがない
2. 希望の時期に保育所等に子どもを入れられない
3. 急な残業の時、子どもの世話をしてくれる人がいない
4. 職場での子育てへの理解が得られない
5. 育児を優先すると、キャリアに影響する
6. 子どもと接する時間が少ない
7. 育児と仕事で手一杯で、家事に手が回らない
8. 大変なことはない
9. その他()

問12 子育てと就労を両立していくため、企業に期待する取り組みについてお聞かせください。

(あてはまる番号すべてに回答)

1. 柔軟な働き方に関する各種制度が取得しやすい職場の理解の醸成
2. キャリア等に不公平がないような環境整備
3. 育児休業やその他出産・育児のための休業・休暇の取組推進
4. 柔軟な働き方(時差出勤制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等)の推進
5. 残業削減・休暇取得促進・仕事の進め方の見直し等の推進
6. 社内における子育て世代同士が交流する場の充実
7. スキルアップを目的とした講座・セミナーの開催
8. 子育て・就労に関する相談窓口の充実
9. 特に企業に期待する取り組みはない
10. その他()

問13 子育てと就労を両立していくため、行政に期待する支援策についてお聞かせください。

(あてはまる番号すべてに回答)

1. 地域における子育て支援の充実
2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援施設等における支援サービスの充実
4. 事業所に対する柔軟な働き方(時差出勤制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等)の推進
5. 働き方改革や意識啓発等のセミナーの開催
6. 子育て中の人同士が交流する場の充実
7. スキルアップを目的とした講座・セミナーの開催
8. 子育て・就労に関する相談窓口の充実
9. 特に期待する支援策はない
10. その他()

問14 ハローワークに期待する支援策についてお聞かせください。

(あてはまる番号すべてに回答)

1. 求人情報の提供
2. 事業所情報の提供
3. 応募書類の作成支援
4. 面接対策の支援
5. 職業訓練のあっせん
6. 特に求める支援策はない
7. その他()

問15 今後、子育てや就労を支援するアプリの開発を検討しています。子育て支援では育児に関する情報発信やお悩み相談など、就労支援ではスキルを生かせるお仕事を気軽に見つけれられる仕組みや企業とのマッチング機能などをイメージしております。アプリの開発に向けてご意見をお聞かせください。

(1)子育てや就労を支援するアプリを利用する場合、許容できる月額利用料について

お聞かせください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-------------|-------|
| 1. 500円以内 | 2. 1,000円以内 | 3. 無料 |
|-----------|-------------|-------|

(2)子育てや就労を支援するアプリを利用する場合、どのような機能を重視したいと思いますか。


(あてはまる番号すべてに回答)

- | |
|---|
| 1. AIを活用し、ひとりひとりにあった子育ての悩みや疑問に寄り添う機能(チャットボット) |
| 2. AIを活用した就労マッチング |
| 3. 自身の取得している資格などを登録することで、効率の良い就労マッチング |
| 4. リアルイベントのお知らせ(子育てや就労のイベント情報など) |
| 5. 市内はじめ周辺の飲食店、公園、施設などの紹介と店舗で利用できるクーポン等の配布 |
| 6. アプリ利用者からのおすすめ情報提供(動画や写真などで) |
| 7. 子どもの”いざ”という時の対処法 |
| 8. 子育てや就労に関する相談機能の充実 |
| 9. 子育てや就労を支援するアプリの必要性を感じていない |
| 10. その他() |

職場での子育て環境に関してうかがいます

問16 あなたの働く職場は子育てに理解がありますか。

また「理解がない」と感じる場合は、その理由についてもお聞かせください。(○は1つ)

1. 子育てについて理解がある ⇒ 問17へ
2. 子育てに対して理解がない 
 - <理由>
 - ア. 職場の上司や同僚等から子育てへの理解やサポートがなかった
 - イ. 子育てと就労が両立できる制度がなかった
 - ウ. 子どもが病気による急な遅刻・早退ができる職場ではなかった
 - エ. その他()

問17 育児休暇・育児休業等から職場復帰した際に、困ったことについてお聞かせください。

(あてはまる番号すべてに回答)

1. 特に困ったことはなかった
2. 子どもを預ける保育所が、なかなか決まらなかった
3. 仕事が忙しく、急な遅刻・早退や欠勤ができなかった
4. 職場(仕事や環境等)に慣れるまでに時間を要した
5. 職場の上司や同僚等から子育てへの理解やサポートがなかった
6. 育児と仕事で手一杯となり、体力的・精神的な余裕がなかった
7. 子どもと接する時間が少なくなってしまった
8. 育児休暇・育児休業等から職場復帰したことがない・該当しない
9. その他()

子育て支援施設に関してうかがいます

問18 宛名のお子さんは、日頃どのような教育・保育の施設を利用していますか。

年間を通じて「定期的に」利用している施設をお答えください。(あてはまる番号すべてに回答)

- | | | |
|------------------------|-------------------------------|--------|
| 1. 子育て支援センター | 2. 児童センター | 3. 幼稚園 |
| 4. 幼稚園の預かり保育 | 5. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) | |
| 6. 認可保育所(公立保育所、私立保育所等) | 7. 一時預かり(公立保育園・私立保育園) | |
| 8. 特に利用していない | | |
| 9. その他() | | |

問19 令和4年7月にオープンした「須坂市子育て就労総合支援センター bota」を利用したことがない方にお聞きします。利用したことがない理由についてお聞かせください。(あてはまる番号すべてに回答)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 施設がオープンしたことを知らなかったから |
| 2. どんな子育て支援サービスを利用できるのかわからないから |
| 3. 利用時間や立地面等から利用しにくいから |
| 4. 施設の利用方法がわからないから |
| 5. 風邪やインフルエンザ等の感染症が不安だから |
| 6. 魅力的な子育て支援サービスが少ないから |
| 7. 自身にとって必要性がないから |
| 8. その他() |

問20「須坂市子育て就労総合支援センター bota」は、世代間交流など多目的な利用ができるホールのほか、キッチンスタジオ、託児スペース、コーヒースタンド、コワーキングスペースを備えた、子育て世代だけでなく学生からビジネスマンまで、どなたでもご利用いただける施設です。当施設で、今後提供してほしい支援サービスやイベント等について、ご自由にご意見や要望をお聞かせください。

項目	希望する 支援サービス・イベント内容
子育て関係	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て支援内容(個別相談窓口など) ■交流セミナーや親子体験イベントのテーマ、呼んでほしい講師など
就労支援関係	<ul style="list-style-type: none"> ■就労支援サービス(個別相談窓口など) ■スキルアップや就労支援セミナーのテーマ、呼んでほしい講師など
具体的な講座など	<ul style="list-style-type: none"> ■受講したい講座のテーマや参加可能な時間帯、取得したい資格等について具体的にお聞かせください。 ・ 受講したい講座テーマ () ・ 取得したい資格・技術など () ・ 受講可能な時間帯 (平日・休日 時 ~ 時) ・ 支出可能な参加費 <p style="margin-left: 20px;">1. 5,000 円以下 2. 10,000 円以下 3. 20,000 円以下</p> <p style="margin-left: 20px;">4. 30,000 円以下 5. 50,000 円以下 6. 50,000 円以上</p> <p style="margin-left: 20px;">7. 内容による ()</p>
施設の設備面	<ul style="list-style-type: none"> ■充実してほしい遊具、備品、環境面
その他	

